

夢を描いて



いずみ まほ
泉 真帆さん
「みどりぐみ」・「わくわーくまま」発起人
<http://ameblo.jp/teshigoto-cafe>
情報発信は上記ブログが中心となります。

「自分らしく働く」を目指し、 緑あふれる楽しい暮らしを提案

植物をテーマに講座を開催
さまざまな立場の人と深く話す場をつくる

地域の景観を緑あふれるものに

「緑とひととの幸せな関係を子ども頃から家庭で体感しながら育ち、大人も一緒に楽しんでほしい」という思いから、地域の方に植物との楽しい暮らし方を提案したいと考え、「みどりぐみ」を発

足した泉真帆さん。梅雨前の植木の手入れや樹木の剪定のコツなど、植物に関する講座を開いています。

「その土地の気候に合った樹木や、冬枯れしても翌春に芽吹く宿根草なら、誰もが長く楽しく、植物と付き合えます。そんな庭を地域でつなげ、調和の取れた美しい景観ができればいいな」と意欲的な泉さんです。

多様な価値観の人とつながりたい

また、働く母親を応援する「わくわーくまま」も立ち上げた泉さん。3人のメンバーがそれぞれ参加していた講座などで偶然知り合い意気投合したこと、自分たちでも何か開催したいと考え、2012年3月に託児付きのワークショップ「はたらくをはなす」を開催しました。「私たち母親が自分らしく働くこうと思ったとき、

社会とどう関われば、家族や周囲が幸せになれるのかを老若男女を問わず、さまざまな立場の人と深く話す場にしたかったんです」と泉さん。「復職への不安や働き方に関する考えなどを自由に話し合うワークショップをきっかけに、目標へ一歩踏み出した方もいると知り、とてもうれしく思います」

主催したメンバーたちも、「世代を超えた地域のつながりが、働く母親の支えになるのだからと感じた」「さまざまな働き方の選択肢があることが伝えられて良かった」と手ごたえを実感。そして、次なる夢を見出しました。「子どもと母親だけでなく、ご近所の人たちも一緒に公民館などに集まり、そこが学びや職業体験の場になる。そんなコミュニケーションの場をいつか作りたいです」と話します。



▲「はたらくをはなす」では、参加者が自分の思いや夢を真っ白な紙へ自由に書き込みます。写真左から泉さん、「わくわーくまま」のメンバー、佐藤さん、駒形さん。

広告スペース